

外科学

担当指導医師

●本院

教授：若林 剛

准教授：水野 大、佐々木 章

講師：肥田 圭介、柏葉 匡寛、大塚 幸喜、新田 浩幸、木村 祐輔、西塚 哲

助教：稲葉 亨、藤原 久貴、秋山 有史、高原 武志、板橋 哲也、伊藤 直子、
鴻巣 正史、長谷川 康、木村 聡元、小松 英明、菅野 将史、伊藤 千絵

非常勤講師：阿部 正、杉立 彰夫、池田 健一郎、大森 浩明、瀧山 郁雄、川村 英伸
小笠原 聡、富澤 勇貴

●附属花巻温泉病院

助教：細井 信之、高橋 正浩

基本方針：

1. 臨床実習の目標と心得は、5 学年時と同じであるが、より臨床に直結した実際的な実習を指導医の下で行う。
2. はじめて臨床実習を行う 5 年生に対しても助言、指導を行い、共に実習に参加する。
3. 外科疾患の病歴聴取からはじまり、術前診断、手術、術後管理に指導医と共に参画し、処置・その他の全体的診療を医療チームの一員として体験する（クリニカルクラークシップ）。
4. 実際に患者さん、およびその家族と接することにより、患者－医師相互間の信頼関係を強固にする。医の倫理をわきまえ、professional secret を守る。
5. 診療チームの一員である事の自覚をもち、医師のみならず、看護師等の medical staffとも強調をはかる。

実習内容：

1. 外来

- (1) 外来患者の病歴聴取（問診、視聴打触診）。
- (2) 血圧測定などの検査。
- (3) 超音波検査法を併用しての、甲状腺・乳腺腫瘍の針生検を見学する。
- (4) 日常外来でみられる、小手術の見学、介助を行ない、基本的手術器具 の使い方、術式、処置の仕方を体験する。また、肛門指診、肛門鏡、直腸鏡検査を介助あるいは体験し、その所見のとり方を学ぶ。

2. 病棟

- (1) 指導医の下で、入院患者さんの病歴聴取、診察を行う。
- (2) 紹介医からの検査所見を参考にし、必要な検査の予定を立て、実際に臨床検査、X線検査、内視鏡検査、超音波検査等に参画する。
- (3) TPN などの必要な術前管理を見学する。
- (4) 術前診断を行い、患者さんおよびその家族に改めて病状、診断名、予定手術法

の説明を行い、同意を得る（informed consent）過程を実際に見学する。

- (5) 指導医と共に、第3～4助手として実際に手術に参加する。この際、筋鉤引き、閉腹時の皮膚縫合の一部、糸結び等を経験する。
- (6) 術後処置、管理を見学する。この際 vital sign に注意して、患者さんの回復過程を実際に観察して、異常を感じた時には、直ちに指導医に連絡する。ドレーンの量、性状、検査値の異常にも注意する。
- (7) 消化管の手術後に行なわれる、X線透視を見学し、摂食可かどうかをチェックする。
- (8) 患者さんの vital sign に注意し、術後の回復状態を見守り、早期離床、運動を促す。

3. 具体的な疾患名

- (1) 甲状腺・乳腺外科
甲状腺癌、乳癌など
- (2) 消化器外科
食道癌、胃癌、肝・胆・膵癌、小腸・大腸癌およびイレウス・虫垂炎など
- (3) 内視鏡（腹・胸腔）外科
食道良性悪性疾患、胃・小腸・大腸良性悪性疾患、胆嚢疾患、脾臓疾患、副腎疾患、甲状腺良性疾患
- (4) 鼠径ヘルニアなど

以上の疾患・手術に対し医療チームの一員として参加し、指導医と共に患者さんに対する責任の一端を担い、侵襲性の高くない医療行為を指導・監視のもとで体験する（基本的医療行為の例示、水準Ⅰ～Ⅱまで）。

4. 教室内行事（総回診、症例検討会等）への参加

- (1) 毎火曜日午前10時30分からの教授総回診（西4病棟、ICU）および毎週金曜日午前9時30分からの教授重症室回診に参加し、診断、手術後の全身管理、処置法を見学体験する。
- (2) 毎火曜日（午前8時～）の抄読会、毎週火曜日（午前8時30分～）・金曜日（午前8時～）の術前術後症例の検討会

5. 6学年高次臨床実習に期待すること

- (1) 研修医になる前の、student doctor として primary care をはじめ実際の医療の基礎、医師となる基本的な心構えを体得する。
- (2) 医療の目標は、単なる病気の治療だけでなく、全人的医療を目指すことであることを体験する。
- (3) 将来どの方面に進むとしても良き医師になるために、単に受身の学習に留まることなく、問題点を積極的に見出し、自ら学ぶ習慣を身につけること。

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
視聴覚用機械	シャウカステン	1	カンファレンスルームにて教育の際、解像度を増すために用いる。
視聴覚用機械	内視鏡フィルム投影器	1	〃

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
視聴覚用機械	スライドプロジェクター	2	〃
視聴覚用機械	拡大投影器	1	〃
視聴覚用機械	顕微鏡拡大器	1	〃
視聴覚用機械	オーバーヘッドプロジェクター	1	〃
手術用機械	手術機器	各種	〃
視聴覚用機械	ビデオプロジェクター	1	〃
視聴覚用機械	ビデオデッキ	1	〃
診断用機械	持続吸引器	5	病棟、病室で実際に施行しているところを見学させたり、助手をさせたりして、各々の機器の有用性、実際の使用法を体得させる。
診断用機械	人工呼吸器	3	〃
診断用機械	(喀痰)吸引器	10	〃
診断用機械	心電図モニター	2	〃
診断用機械	患者監視装置	2	〃
診断用機械	超音波ネブライザー	4	〃
診断用機械	スーフル/IDSEP	10	〃
診断用機械	超音波エコー	1	〃
診断用機械	気管支ファイバースコープ	1	〃
診断用機械	肛門鏡	2	〃
診断用機械	乳腺診断用モデル	1	〃
診断用機械	組織吸引細胞診用装置	1	〃
診断用機械	シグモイドファイバースコープ	1	〃
診断用機械	血管造影診断装置	2	〃
診断用機械	各種レントゲン診断装置	3	〃
診断用機械	CT	1	〃
手術用機械	各種手術用機械	—	手術場で実際に使用させる。
手術用機械	超音波吸引装置 (CUSA)	1	〃
手術用機械	マイクロターゼ	1	〃
手術用機械	手術用 TV モニター	1	〃
手術用機械	手術用顕微鏡	1	〃
手術用機械	超音波凝固切開装置	1	〃
手術用機械	ラジオ波凝固装置	1	〃
手術用機械	術中用電子セクタ探触子 (UST52103)	1	臨床実習における手術手技見学
手術用機械	ベッセルシーリングシステム一式	1	手術室での実習
視聴覚用機械	乳房写真拡大読影装置	1	病棟、病室で実際に施行しているところを見学させたり、助手をさせたりして、各々の機器の有用性、実際の使用法を体得させる。
視聴覚用機械	乳癌診断装置用付属器械 (HHHC1)	1	臨床実習における症例検討会
視聴覚用機械	肝臓手術支援システム一式 (6221AZ2)	1	〃
視聴覚用機械	パソコン一式 (MACPROC065-6918)	1	講義・症例検討・ビデオ編集

使用区分	使用機器・ 器具等の名称	個数	使用目的
視聴覚用機械	ノートパソコン一式 (2.16Hz IntelCore2Duo)	1	講義・症例検討、臨床画像の処理
視聴覚用機械	液晶ディスプレイ (シネマHD)	1	講義・症例検討、ビデオ編集
実習用機械	外科手技修得実習用機器セット	2	外科手技修得実習用
実習用機械	腹腔鏡システム	1	外科手技修得実習用
実習用機械	内視鏡手術バーチャルリアリティ レーニングシミュレーター	1	〃
その他	PC一式 (PowerMacG5)	1	臨床実習時のSGL講義資料の作成
その他	パソコン一式	1	臨床実習におけるデータ管理
その他	ノートパソコン	1	〃
その他	パソコン	1	〃
その他	パソコン一式 (VGN-SZ91PS)	1	講義・実習用
その他	パソコン一式 (EndeavorMR3000)	1	〃
その他	パソコン一式 (MacbookPro15インチ2.33Ghz)	1	臨床画像の処理・管理
その他	パソコン一式 (GC-LB63B/P)	1	医局内データ管理
その他	ノートパソコン一式 (GN-TZZ90NZ)	1	臨床データ・画像管理
視聴覚用機械	遠隔手術指導支援システム	1	手術手技実習
実習用機械	デジタルカメラ (EOSKISSX2WKIT)	1	乳がん患者の局所撮影
実習用機械	電子辞書 (SR-A10001M)	1	臨床実習における症例検討
実習用機械	乳癌教育用視触診モデルⅡ (LM-017)	1	患者・医療者教育用
手術用機械	内視鏡手術装置モニタシステム (CLV-S45)	1	臨床実習に使用
手術用機械	高周波手術装置 (VI0300s)	1	臨床実習に使用
実習用機械	ポータブルビデオレコーダー (GV-HD700)	1	手術手技実習用